

<2-7>全体を通した質疑応答

司会：

大変、申し訳ございません。終了予定時刻 19 時を 10 分ほど過ぎてしまいました。最初、今日の進行の流れで、最後にまとめて質問を、全体を通してさせていただけるというお話をさせていただきまして、すでに時間が超えている中で大変恐縮なのですが、皆さまのお許しをいただけるのであれば、あと 5 分延長させていただいて、今日、1 日全体を通してのご質問を頂こうと思っておりますが、いかがでしょうか。よろしいですか、延長の方は、大丈夫ですか(拍手)。それでは時間の方を区切らせていただきます。現在、10 分ですので 15 分のところで終了させていただきたいと思っております。ですので、ご質問のある方、挙手をいただけますでしょうか。

質問者 7-1：

じゃあ質問させていただきます。本年もぜひ上位で活躍をしていただきたいなと思っているんですけども。私も今回、こういうサポーターミーティングという場を初めて参加させていただいたんですが、サポーターミーティングというのはクラブ側を突き上げる場でもなく、サポーターとクラブ側が意見を交換する場だと思っております。これまでサポーター側からクラブ側への質問、要望というのがあったと思うんですが、せっかくこういう場ですので、クラブの、例えば、社長あるいは岡本 GM などなどはじめまして、クラブ側からサポーター側に何か要望やご意見がもしあれば、そういった部分もわれわれが理解した上で、これからクラブに対してどう立ち向かっていくのかというのをちょっと聞きたいなと思って、ご質問させていただきましたが。もう遠慮なく言っていただいて、この場が荒れることのない程度でお願いします。

鈴木：

非常に面白いテーマという言い方がおかしいと思いますが、そういうことをおっしゃっていただく非常にありがたいです。だから言いたいことを言いたいという気持ちはあります。

少し言いたい事を言わせていただきますが。私、J2 から実は、ほとんど 15 年近く、間 7 年抜けましたけれども、J2 の立ち上げから大宮アルディージャに携わらせていただいています。やはり大宮という名前が付いているというところで、多分皆さんアルディージャということもそうですが、やっぱり大宮という所に愛着を感じて最初、スタートしたんじゃないかと、私は J2 の時から思っています。今、J1 に上がったからは、既に大宮という市がなくなっているのです。私が思うのは大宮という名のもとにみんながまとまっているのだから、一緒に方向性を持ったらそれに向かって行こうよと。

クラブに対して言いたいことがあったら普段でもいいからどんどん言ってもらいたい。もう少し言うと、普段から私もサポーターに言いたいみたいなどころがあるのです。普段から。いや、だからそれはある意味、J2 の時も「こうなんじゃない」みたいなことも言っていたりしたのですが。やっぱりそういう関係になるべきなのではないかと思えます。

私が非常にうれしいのは、町を歩いていたりすると、こういう坊主頭だからかもしれませんが、「アルディージャの社長、今度、頑張ってるね」って言ってもらえるのです。

## 「2013 大宮アルディージャ サポーターズミーティング」議事録

言われる機会があって非常にうれしいのです。その時に私も本当は全員の顔を覚えていればいいのですが、なかなか全員覚えきれないのですが、実は「こういうふうにしてくれないか？」みたいなことは言いたいのです。そういう間になりたいと思います。

この間もちょっとお話したのですが、皆さんお子さまもいると思うのですが、お孫さんもいるじゃないですか。その人たちが大宮といたらアルディージャだという様な関係が何世代も続くみたいな。私たちも皆さんと家族みたいなことになっていきたいなと。大宮という名の下に家族みたいなもので、常に言いたいことを言い合えるみたいなことがいいのかなと思っています。ちょっと抽象的な話なのですが、そういう関係になりたいということです。

例えば、応援の仕方だとか色々なことはあると思います。でもそれはそれでファミリーですから、私たちは私たちの思いはあるから、こういう場で言わせていただいたりしますが、でもそう言わせていただいた分、皆さんもこうやってやりたい、やらしてくれみたいなものをどんどん言ってきてもらっていいのではないかと思います。そういうことがずっと10年、50年続くと、本当に大宮といたらアルディージャとなるような気がします。そういうことを目指したいと私は思います。

ちょっと回答になっているかどうかわかりませんが、言いたいことを言ってください、という思いは私にはあります。うちの娘も結構アルディージャのこと、愛していますから。妻もそうですし。でもそんな感じになるのがいいのではないかという気はします。

司会：

はい、それでは時間が来ております。最後の質問とさせていただきます。それでは中央の方。

質問者 7-2:

すいません。座ったまま失礼いたします。先ほど、育成の話もあったと思うんですけども、J1昇格した後なんですけれども、強化指定の選手を誰一人取っていないというのが現状なんですけれども、それについてどうお考えでしょうか。また今後、今シーズン、強化指定を取る予定等ありますでしょうか。

岡本：

貴重なご意見ありがとうございます。特別強化指定選手についてはクラブとしては是非活用したいと思っております。ただ近年、関東リーグ、大学のリーグですとか、そういうところの試合数が増えて、なかなか来る機会というのが少なくなってきているという現状があります。われわれとしては、その中でも東洋大学さんと提携させていただいて、東洋大学も今年一部に上がることが出来ました。そういった中で中長期分含めて若手の育成というところで含めて、やはり大学の強化指定選手という枠は使えるのであれば使っていきたいと考えています。特に人数のところでは、今年も人数が多い訳ではありませんので、そういった中で強化指定選手ですとか、後はユースの選手をしっかりとトップチームと関係を持ってやっていけるようなシステムが出来ればと思っております。高校についても同様の考えで、是非チャンスがあればやらしていただきたいと思っております。

司会：

申し訳ございません。だいぶ時間の方、過ぎてしまいまして、本日は以上で、大宮アルディージャサポーターズミーティングを終了とさせていただきます。

皆さま本日はお忙しい中、ご来場いただきまして、誠にありがとうございます。

## 「2013 大宮アルディージャ サポーターズミーティング」議事録

2013 シーズンも大宮アルディージャへ熱いご声援のほどよろしくお願いいたします。本日は誠にありがとうございました。